

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		簡易点検	
事務事業名 女性教育振興事業		シート番号		A 一般事務事業	
担当部署名 市民人権 局		男女共同参画推進 部		男女共同参画センター 課	
		評価責任者(課長名)		瀧口	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	5	男女共同参画の推進	無
	2	事業開始年度	平成 30 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	女性の地位向上と社会参画を図るため、女性教育により資質・技術・文化などの講座を実施する。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (男女共同参画センター) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	女性教育により資質・技術・文化を高め、女性の地位向上と社会参画を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	国際ガールズデー(10月11日)記念として、女性の人権問題の解決やDV対策などの講演会や上映会を実施。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

Ⅲ. 投入量

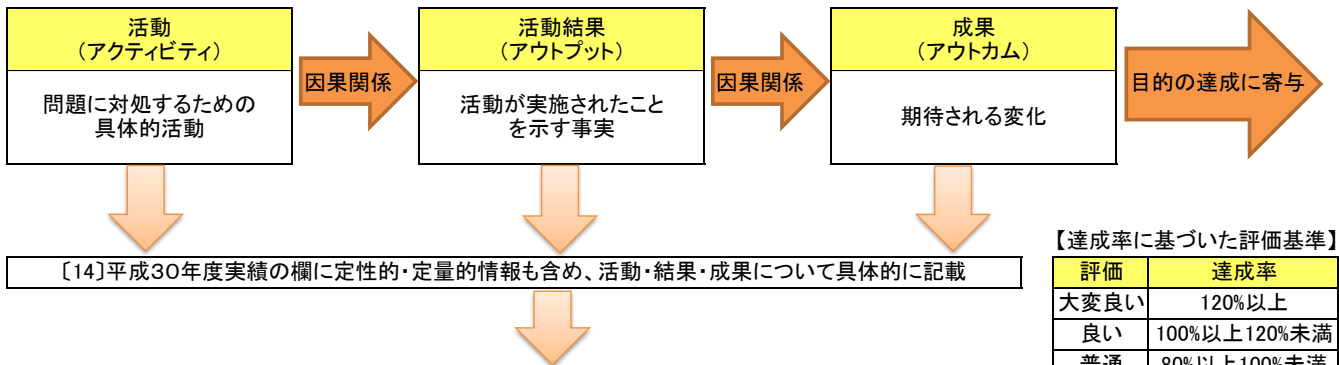
		項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	0	0	81	220
		主な事業費内訳					
		国際ガールズ・デー記念事業	千円			81	100
		リカレント教育	千円				90
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
	一般財源	千円			81	220	
12	人件費 (b)	千円	0	0	820	810	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	0	901	1,030	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	女性教育振興事業	シート番号	07-43
-------	----------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	<p>女の子の権利やエンパワーメントの促進を広く国際社会に呼びかける国際ガールズ・デー(10月)を記念し、その趣旨を啓発するために映画上映会を開催。国際NGOプラン・インターナショナル・ジャパンと連携し、ドキュメンタリー映画「ソニータ」を上映。定員80人のところ定員を超える多くの申込があった。上映終了直後に会場から拍手が自然が発生するなど、女性の地位向上と社会参画に対して、多くの参加者の意識向上に寄与することができたと考えられる。</p> <p>女性を対象にステップアップスタディを実施し、再就職のアドバイスなどを行い、女性の地位向上と社会参画を図ることができた。</p> <p>※「ソニータ」児童婚の伝統が残るアフガニスタンに住む母親から結婚を強いられるが、自分の夢「ラッパー」をかなえるために歌で自分の思いを世界に発信し、自分の人生を切り開いていくドキュメンタリー映画。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		国際ガールズ・デー記念講座をはじめ、女性のリカレント教育に関する講座の延べ受講者数	人	目標値			300	300
				実績値			123	
				達成率			41%	
	評価				悪い			
	算出方法・設定根拠など		受講者数					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		国際ガールズ・デー記念講座をはじめ、女性のリカレント教育に関する講座の実施回数	回	目標値			2	4
				実績値			2	
達成率						100%		
評価				良い				
算出方法・設定根拠など		講座実施回数						

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	映画上映会については、多くの申し込みはあったが、上映ライセンスの関係で定員を80人とする必要があった。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。